

6氏が登壇、白熱の討議

12月定例町議会【一般質問】



永藤 貞亮 議員

▼市町村合併

芝山、多古両町の動きが大変不透明な中、町民にどのように説明するのか

答 芝山、多古、横芝の三町での合併は、可能性が低くなっていますが、周りの状況を見据えて合併に取り組んでまいります。

▼ISO（国際標準化機構）品質保証の国際規格ISO9001、2000を自治体で認証取得しているところが多くなっているが、本町ではどうか

答 ISOの取得により企業でみられるようなメリットが行政でどうかという疑問も残っていますが、近隣の自治体で認証取得が進んでいますので、今後当町においても必要であると考っています。

▼集落排水（下水処理）

問 ①木戸台地区農業集落排水は、供用開始から3年を過ぎ

て60・6%しか接続されていないが今後どのような進め方をするのか

②北清水地区に下水処理場用地を確保してあると聞いていますが、これから計画について

答 ①加入戸数は一般家庭17戸と公共施設等11戸を合わせ188戸で、本年度接続予定が17戸あり、接続戸数合計131戸となり接続率約70%となります。

今後接続をしていない57戸の皆さんも事業に同意し加入している方々です。戸別訪問などによる接続依頼を行い、全接続が早期に図られるよう努めています。

②北清水終末処理場用地は、横芝町公共下水道事業全体計画に基づき用地確保をしたものの、横芝工業団地より南側の遠山、姥山、長倉、取立地区の大総新道沿いの集落地や田地区の一部の集落地、また

横芝、栗山、屋形の用途地域内やその周辺の鳥喰上、鳥喰新田、鳥喰下、北清水、新島地区の一部の集落地を整備区域として、この終末処理場予定地での下水処理を計画しています。

▼道路改修

問 通学路でもある町原から中台に通じる県道は、工事を始めて何年にもなるが工事が中断されているのはなぜか

答 この道路の改修事業は、県単独予算で進められており、ここ2、3年は目に見えるような工事はありませんが、用地買収、境界杭の設置、地質調査等が実施されています。今後も引き続き早期完成を関係機関へ強く働きかけてまいります。

▼町長の政治姿勢

問 選挙公約でもある行政改革は来年度予算にどのように反映されるか

答 平成16年度予算編成に当たっては、歳入面では、町税収入の確保及び国・県等の補助制度の活用により財源の確保に努め、歳出面では、内部管理的経費の徹底的削減や経常経費の一層の節減・合理化に努め、最小の経費で最大の効果が得られよう取りくんでま